

6月は食育月間

6月は食育月間。そして毎月19日は食育の日です。保育園や学校では子どもたちが食について学んでいます。では、大人はどうでしょう？6ページにチェック表を掲載しました。この機会に、日々の食事を見直してみましよう。



Contents 主な内容

3～6P …山都の食育のススメ
12～13P …まちの話題
14P …人と農地プラン

17P ……すくすく育て
20P ……山都ころっけ本舗



5月1日 オープン!!

山都ころっけ本舗

山都ころっけをいつでも

一昨年から町内の飲食店で取り組んできた「山都ころっけ」。山都町の農産品がたっぷり詰まった手作りのころっけは、地元熊本本のサッカーチーム「ロアッソ」のホームゲームでの販売やイベントなどでの出店を重ねて、その名が広く知られるようになりました。

「いつ来ても山都ころっけが買えないという方もいました。」
「いつ来ても山都ころっけが買えるところはないか？」そんな観光客からの要望を受け、7つの飲食店が一斉に「山都ころっけ本舗」という合同会社を設立しました。販売店開店を目指して、資金を出し合い、県や町の助成を受けながら、ついにこの日の開店を迎えました。会社設立からオープンまでわずか3ヶ月。その間、施設整備を行いながら、新メニューの開発も行ってきました。

山都町下市、キッチン華のとなりオープンした山都ころっけ本舗のみなさん。(後列中央が代表の中原さん) 年中無休、午前10時から午後6時までおいしいころっけが買えます。晚ご飯のおかずはいかがですか？
(電話72-0356)



オープンと同時にたくさんのお客さんが来店されました。

求めていました。店内のショーケースには、新商品を含む20種類のころっけが並び、来店者は「どれにしようか」と目移りしながらころっけを選んでいました。5月3日から6日のゴールデンウィーク中には、町外からの観光客が多く来店し、ころっけの製造が追いつかないほどの盛況ぶりでした。合同会社「山都ころっけ本舗」の代表を務める中原秀人さんは、「地産地消で、地元のおいしい農産物を利用して、この日のために研究を重ねてきたおいしいころっけ。食と観光を結びつけなければ必ず町の活性化につながる。」と揚げたてのころっけに熱い期待を寄せていました。